

**銀行カードローンに関する消費者意識調査  
に関する報告**

平成30年1月18日  
一般社団法人 全国銀行協会

## 調査概要

- 調査手法 インターネット調査
- 使用パネル 株式会社 マクロミルのネットリサーチモニター
- 調査地域 全国
- 調査設計・実施 株式会社 電通／株式会社 電通マクロミルインサイト
  
- 調査設計
  - 対象者 20～69才 一般消費者男女  
※マスコミ・広告・市場調査関連や金融関連業界で、本人または同居家族が働く場合は除外
  
  - スクリーニング調査 80,000サンプル回収／3問
  - 概観・詳細調査 概観調査：上記より10,000サンプルを抽出 詳細調査：上記より3,000サンプル回収／40問
  
- 調査期間
  - スクリーニング調査 2017年11月28日（火）～12月1日（金）
  - 概観調査
  - 詳細調査 2017年12月1日（金）～12月5日（火）
  
- 調査目的 健全な消費者金融市場の形成に向けて、一般消費者における銀行カードローンの利用実態（借入の動機、借入状況、資金用途等）や借入に対する意識等を把握するために調査を実施したもの。
  
- 調査区分
  - I. 一般消費者における銀行カードローン等の利用状況（10,000人概観調査）  
スクリーニング調査で回収した80,000サンプルから性別・年代を日本の人口構成比に準拠した10,000サンプルを抽出し、一般消費者の縮図を再現。  
10,000人概観調査においては、一般消費者のうちどの程度の割合の人に銀行カードローン等の利用意向や利用経験があるかなど、日本の一般消費者全体から見た、銀行カードローン等の利用状況を確認。
  
  - II. 銀行カードローン等の利用状況（3,000人詳細調査）  
銀行カードローン利用者2,000サンプル、銀行カードローンを利用したことがない一般消費者1,000サンプルに対して詳細調査を実施し、銀行カードローン利用者等における利用状況を確認。

# 目次

## I. 一般消費者における銀行カードローン等の利用状況（10,000人概観調査）

日本の一般消費者全体から見た、銀行カードローン等の利用状況を確認

対象者抽出方法	4
(1) 借入種類別の利用意向	5
(2) 銀行カードローンの利用意向（性別・年代）	6
(3) 借入利用経験および残高保有状況	7
(4) 借入先別の性別・年代別分布	8
(5) 借入の重複利用状況	9
(6) 借入残高保有者の総借入残高	10

## II. 銀行カードローン等の利用状況（3,000人詳細調査）

銀行カードローン利用者等における利用状況を確認

対象者抽出方法	12	4. 銀行カードローンの勧誘・審査・満足度等	37
1. 各セグメントの属性分布	13	(1) 銀行カードローン利用時に必要と考える情報と借入先から得た情報	38
(1) 各セグメントの性別・年代別分布	14	(2) 銀行カードローン利用時の審査結果	39
(2) 各セグメントの職業別分布	15	(3) 審査で希望額が借入できなかった時の影響	40
(3) 各セグメントの個人収入別分布	16	(4) 審査で希望額が借入できなかった時の対応	41
(4) 各セグメントの世帯収入別分布	17	(5) 銀行による借入極度増額の提案有無と増額意向	42
2. 借入の利用状況	18	(6) 銀行による借入極度増額の提案方法	43
(1) 現在の借入総額	19	(7) 銀行による借入極度増額提案への対応	44
(2) 借入総額の年収比率	20	(8) 銀行カードローンの満足度	45
(3) 借入の利用開始時期	21	5. その他借入に関する事項	46
(4) 現在の借入社数	22	(1) 借入金の返済原資	47
3. 借入までの経緯	23	(2) 借入金の返済状況・延滞経験の有無	48
(1) 家計における支出の変化（支出が増加した項目）	24	(3) 延滞や返済困難時の対応	49
(2) 借入の利用動機	25	(4) おまとめローンの認知・利用状況	50
(3) 借入先金融機関を選択する際に重視するポイント	28	(5) セーフティネットの認知・利用意向	51
(4) 借入先金融機関を選択する際に情報を得た情報源	30	(6) セーフティネットを利用しない理由	52
(5) 借入先金融機関を決定する際に重視した情報源	31	6. 今後の銀行カードローンの活動に向けて	53
(6) 銀行カードローンを利用した理由	32	(1) 銀行カードローンに対するイメージ	54
(7) 借入金の用途	33	(2) 銀行カードローンに係る広告・宣伝の印象	55
(8) ギャンブルを目的とした銀行カードローン利用者のカードローンに対する意識	35	(3) 銀行カードローンに関する認知	56
(9) 借入をしたことによる影響（生活面・心理面）	36	(4) 銀行カードローンを運営する銀行に望むこと	57
		【補足】補正処理（ウエイバック）について	59

# I. 一般消費者における銀行カードローン等の利用状況 (10,000人概観調査)

## 概観調査の対象者抽出方法

一般消費者における銀行カードローン等の利用状況等を把握するため、下記の方法によりスクリーニング調査から概観調査の分析対象者を抽出。

### ①スクリーニング調査

**80,000サンプル回収**

詳細調査対象者条件合致者を抽出するため、一般消費者を対象に調査を実施。

### ②概観調査（①から対象者を抽出し、実施）

**10,000サンプル抽出**

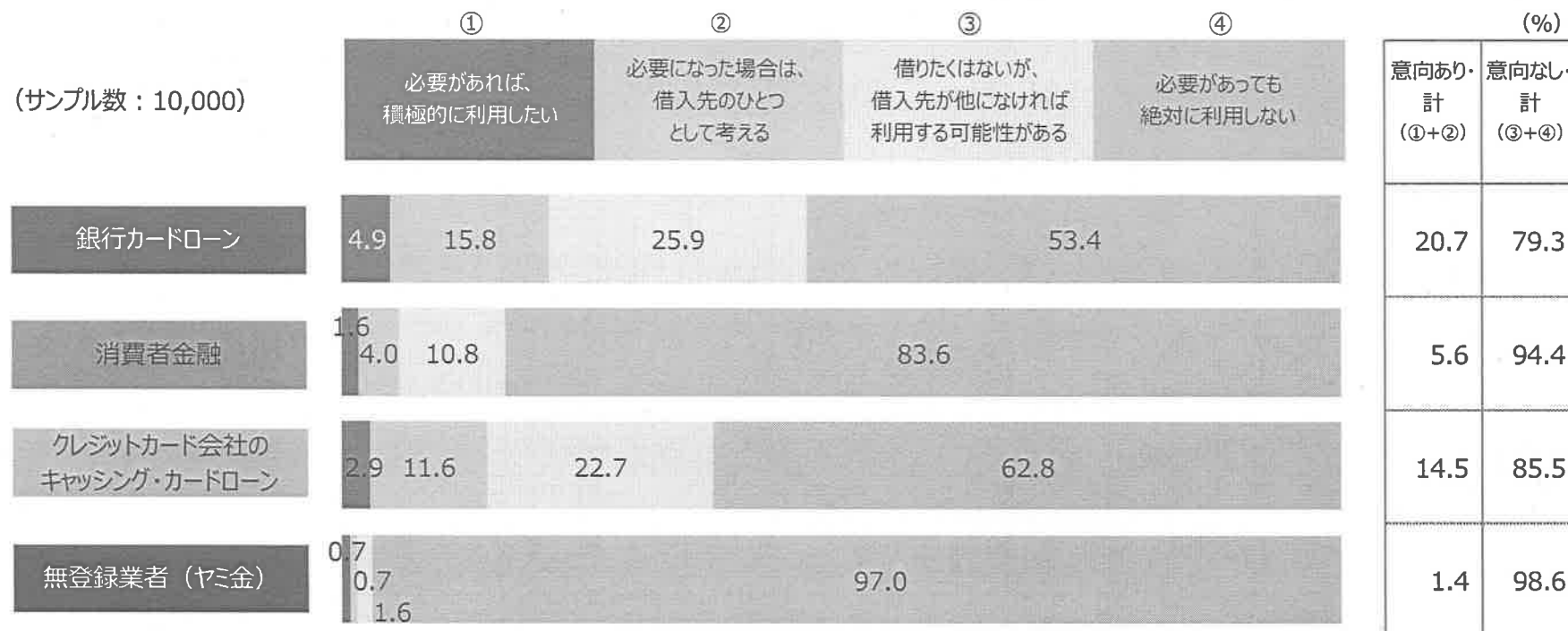
スクリーニング調査で回収した80,000サンプルから、性別・年代を日本の人口構成比（※）に準拠し、ランダムに10,000サンプルを抽出。上記方法で一般消費者の縮図を再現し、概観調査を実施。一般消費者のうちどの程度の割合の人に銀行カードローン等の利用意向や利用経験があるかなど、日本の一般消費者全体から見た、銀行カードローン等の利用状況を確認。（※）平成27年度の国勢調査結果（全国）を母集団として使用。

【抽出後サンプル構成】		サンプル数	人口構成比 (%)
男性	20-29才	789	7.9
	30-39才	987	9.9
	40-49才	1,160	11.6
	50-59才	963	9.6
	60-69才	1,102	11.0
女性	20-29才	760	7.6
	30-39才	966	9.7
	40-49才	1,142	11.4
	50-59才	969	9.7
	60-69才	1,162	11.6
全体		10,000	100.0

## I (1) 借入種類別の利用意向

- 一般消費者における銀行カードローンの借入意向（積極的に利用したい+借入先のひとつとして考える）は20.7%で、消費者金融は5.6%、クレジットカード会社は14.5%。
- 借入の種類を問わず、「必要があっても絶対に利用しない」が過半数を占めている。

【借入種類別の利用意向】（単一回答）



【スクリーニング調査より人口構成比で抽出】

## I (2) 銀行カードローンの利用意向 (性別・年代)

- 銀行カードローンの利用意向（「積極的に利用したい」+「借入先のひとつとして考える」）を性別で見ると、男性（24.3%）の方が女性（17.0%）より高くなっている。
- 性・年代別にみると、男性では20代が32.4%と最も高く、次いで30代が26.1%高い。女性も同様に、20代が25.9%、30代が20.3%となっており、銀行カードローンは若年層において利用意向が高いことがうかがえる。

【銀行カードローンの借入利用意向 (性別・年代)】 (単一回答)

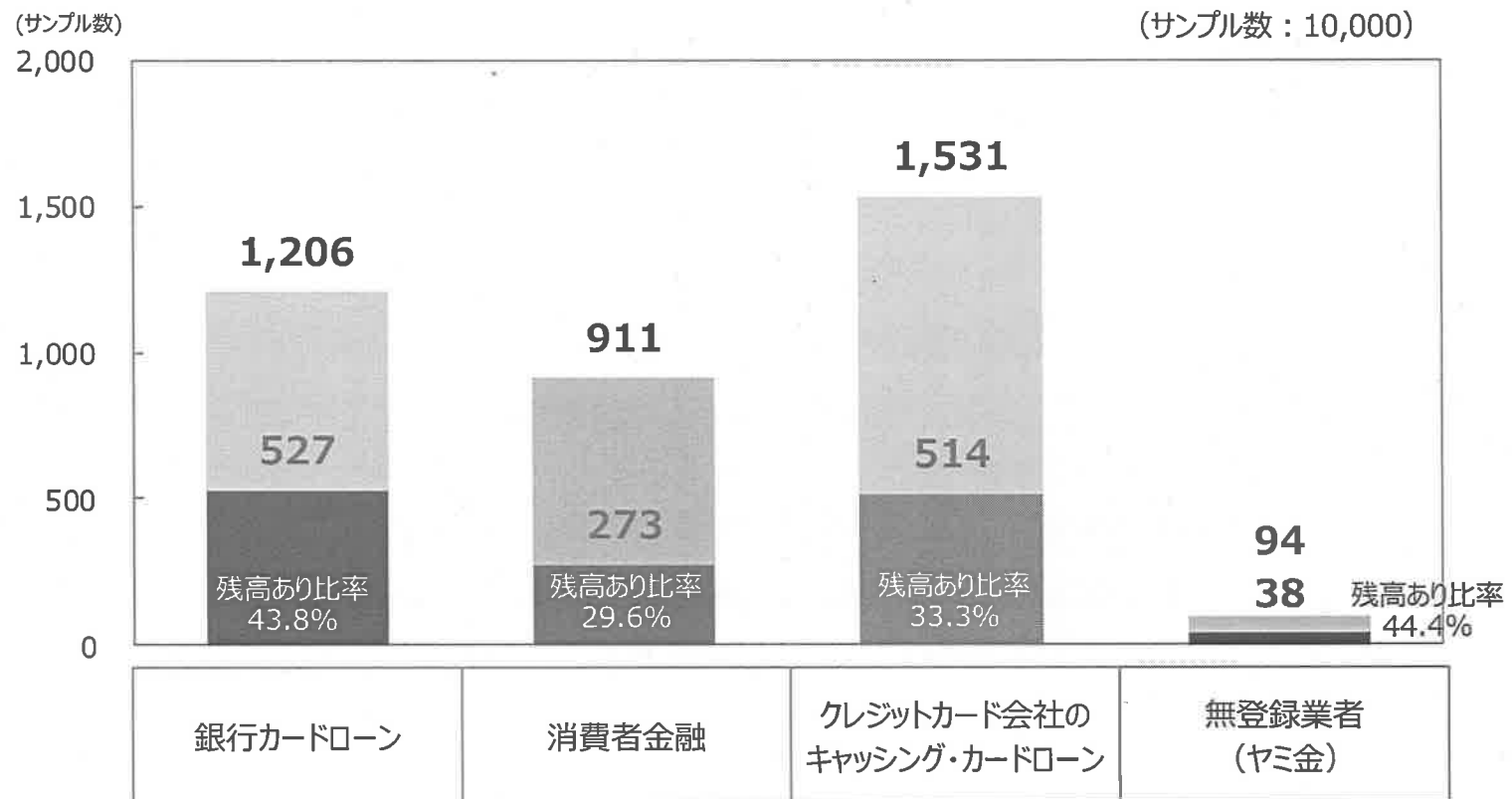
		(サンプル数)	① ② ③ ④				① ② ③ ④ (%)	
			必要があれば、積極的に利用したい	必要になった場合は、借入先のひとつとして考える	借りたくはないが、借入先が他になければ利用する可能性がある	必要があっても絶対に利用しない	意向あり・計 (①+②)	意向なし・計 (③+④)
全体		10,000	4.9	15.8	25.9	53.4	20.7	79.3
性別	男性	5,001	6.8	17.5	25.1	50.6	24.3	75.7
	女性	4,999	2.9	14.1	26.7	56.2	17.0	83.0
性・年代別	男性20代	789	10.8	21.7	22.7	44.9	32.4	67.6
	男性30代	987	9.6	16.5	23.4	50.5	26.1	73.9
	男性40代	1,160	6.4	14.1	24.4	55.2	20.4	79.6
	男性50代	963	5.9	19.1	27.4	47.6	25.0	75.0
	男性60代	1,102	2.8	17.4	26.9	52.9	20.2	79.8
	女性20代	760	4.9	21.1	28.3	45.8	25.9	74.1
	女性30代	966	3.5	16.8	26.9	52.8	20.3	79.7
	女性40代	1,142	3.5	14.3	28.2	54.0	17.8	82.2
	女性50代	969	1.9	12.5	27.0	58.6	14.3	85.7
	女性60代	1,162	1.5	8.4	23.9	66.1	10.0	90.0

【スクリーニング調査より人口構成比で抽出】

### I (3) 借入利用経験および残高保有状況

- 一般消費者（20～60代）の借入利用経験は、10,000サンプル中「銀行カードローン」が1,206人（12.1%）、「消費者金融」が911人（9.1%）、「クレジットカード会社のキャッシング」が1,531人（15.3%）、「無登録業者（ヤミ金）」が94人（0.9%）となっている。
- 銀行カードローンの利用経験者のうち、現在借入残高がある人は679人（43.8%）、消費者金融、クレジットカード会社のキャッシングでは、約3割が借入残高あり。

【借入の利用経験および残高保有状況】（単一回答）



※黒字：経験あり・計 赤字：残高あり

【スクリーニング調査より人口構成比で抽出】



# I (4) 借入先別の性別・年代別分布

- 20～60代一般消費者における銀行カードローン借入経験者の性・年代構成比は、男性40～60代が約5割を占め、ボリュームゾーン。平均年齢は48.5歳。
- 銀行カードローン残高保有者の性・年代構成比は、男性30～50代が4割台。平均年齢は44.3歳。

【借入先別の性別・年代別分布】(単一回答)

		(サンプル数)	男性20代	男性30代	男性40代	男性50代	男性60代	女性20代	女性30代	女性40代	女性50代	女性60代	(%)		平均(歳)
													男性計	女性計	
全体		10,000	7.9	9.9	11.6	9.6	11.0	7.6	9.7	11.4	9.7	11.6	50.0	50.0	46.0
借入経験別	銀行カードローン 経験あり	1,206	7.2	11.0	14.0	17.7	16.3	3.1	4.9	9.1	7.8	8.9	66.3	33.7	48.5
	消費者金融 経験あり	911	8.9	15.5	18.0	16.2	12.8	3.3	4.9	8.5	6.0	5.8	71.5	28.5	46.2
	クレジットカード会社 経験あり	1,531	6.3	10.6	15.6	16.7	14.4	3.5	6.7	10.5	7.8	8.0	63.6	36.4	47.8
	無登録業者(ヤミ金) 経験あり	94	20.2	16.0	12.8	20.2	13.8	2.1	1.1	5.3	6.4	83.0	17.0	44.5	
残高あり別	銀行カードローン 残高あり	527	11.4	15.4	15.2	15.0	11.2	5.1	5.5	11.2	6.3	3.8	68.1	31.9	44.3
	消費者金融 残高あり	273	20.9	20.5	12.1	12.5	6.2	6.2	6.6	7.0	4.4	3.7	72.2	27.8	40.1
	クレジットカード会社 残高あり	514	14.0	14.6	14.0	15.0	9.9	6.0	8.0	8.2	4.5	5.8	67.5	32.5	43.5
	無登録業者(ヤミ金) 残高あり	38	44.7	31.6	2.6	5.3	5.3	2.6	2.6	5.3	0.0	89.5	10.5	33.8	
いずれも未経験		7,799	8.1	9.4	10.6	8.0	10.1	8.6	10.5	11.8	10.3	12.7	46.2	53.8	45.6

【スクリーニング調査より人口構成比で抽出】

## I (5) 借入の重複利用状況

- 借入の重複利用状況をみると、銀行カードローン経験者の41.7%が消費者金融も借入経験がある。また、銀行カードローン経験者の61.5%がクレジットカード会社から借入経験がある。

【借入の重複利用状況】（単一回答）

	サ ン プ ル 数	① 経 験 あ り 銀 行 カ ー ド ロ ー ン	② 経 験 あ り 消 費 者 金 融	③ 経 験 あ り ク レ ジ ッ ト カ ー ド 会 社	い ず れ か 経 験 あ り
(%)					
全体	10,000	12.1	9.1	15.3	22.0
銀行カードローン 経験あり	1,206	100.0	41.7	61.5	
消費者金融 経験あり	911	55.2	100.0	67.7	
クレジットカード会社 経験あり	1,531	48.5	40.3	100.0	
無登録業者（ヤミ金） 経験あり	94	76.6	85.1	85.1	

【スクリーニング調査より人口構成比で抽出】

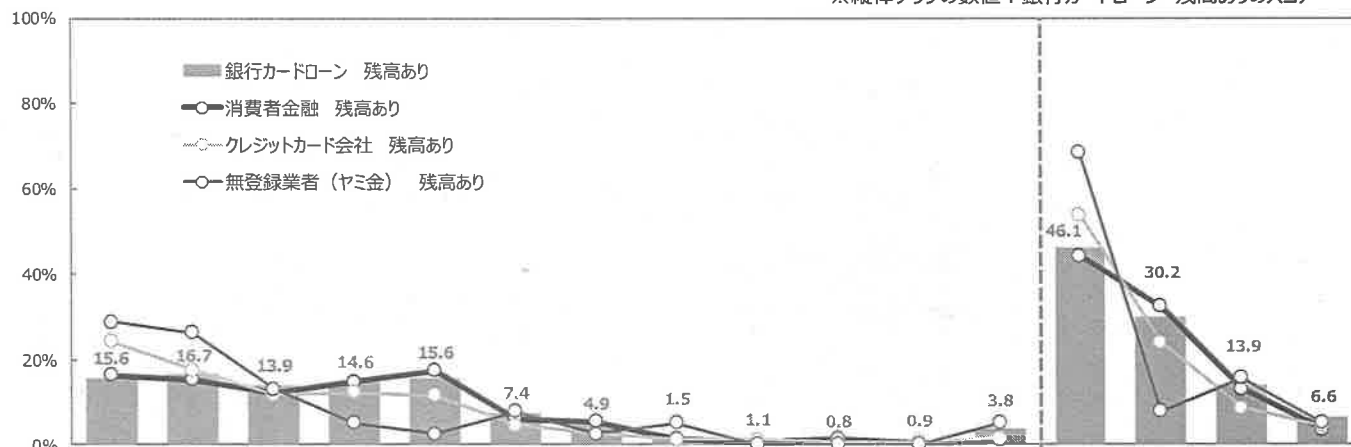
# I (6) 借入残高保有者の総借入残高

- 借入残高保有者における総借入残高をみると、「50万円以下」の割合が最も高い。他方、「201～500万円以下」と「501万円以上」は、「銀行カードローン 残高あり」が合計20.5%と高く、総借入残高の平均においても153.4万円と、他に比べ高くなっている。

## 【借入残高保有者の総借入残高】（単一回答）

（対象：銀行カードローン、消費者金融、クレジットカード会社、無登録業者（ヤミ金）いずれかで、現在借入残高がある人）

※縦棒グラフの数値：銀行カードローン 残高ありのスコア



	サンプル数	10万円以下	10.1～20万円以下	20.1～30万円以下	30.1～40万円以下	40.1～50万円以下	50.1～100万円以下	100.1～200万円以下	200.1～300万円以下	300.1～400万円以下	400.1～500万円以下	500万円より多い	500万円以下	200.1～500万円以下	500.1～1000万円以下	1000万円以上	平均（万円）	
銀行カードローン 残高あり	527	15.6	16.7	13.9	14.6	15.6	7.4	4.9	1.5	1.1	0.8	0.9	3.8	46.1	30.2	13.9	6.6	153.4
消費者金融 残高あり	273	16.5	15.4	12.5	15.0	17.6	6.2	5.5	1.5	0.7	1.5	0.4	1.1	44.3	32.6	13.2	3.7	125.4
クレジットカード会社 残高あり	514	24.3	17.7	11.9	12.5	11.7	4.7	2.7	1.4	1.4	0.8	0.8	1.6	53.9	24.1	8.8	4.5	110.4
無登録業者（ヤミ金） 残高あり	38	28.9	26.3	13.2	5.3	2.6	7.9	2.6	5.3	0.0	0.0	0.0	5.3	68.4	7.9	15.8	5.3	133.9

【基数：概観調査（スクリーニング調査より人口構成比で抽出）より 借入残高あり層】

## Ⅱ. 銀行カードローン等の利用状況 (3,000人詳細調査)

## 詳細調査の対象者抽出方法

銀行カードローン等の利用状況等を把握するため、下記の方法によりスクリーニング調査から詳細調査の対象者を抽出し、詳細調査を実施。

### ①スクリーニング調査

80,000サンプル回収

詳細調査対象者条件合致者を抽出するため、一般消費者を対象に調査を実施。

### ②詳細調査（①から対象者を抽出し、実施）

3,000サンプル回収

スクリーニング調査で回収した80,000サンプルから、下表の条件に合致する対象者を抽出し、詳細調査を実施。

[詳細調査の対象者条件および回収サンプル数]

調査セグメント	サンプル数	定義	利用有無	
			銀行 カードローン	消費者金融・ キャッシング
【A】銀行カードローン利用者	2,000	【A1】と【A2】の合算：1年以内に「銀行カードローン」の利用経験あり	○	○
【A1】銀行カードローン&貸金業利用者	1,084	「銀行カードローン」の1年以内利用経験あり（残高あり）、 かつ「消費者金融」または「クレジットカード会社のキャッシング・カードローン」の利用経験あり	○	○
【A2】銀行カードローンのみ利用者	916	「銀行カードローン」の1年以内利用経験あり（残高不問）、 かつ「消費者金融」および「クレジットカードキャッシング」のいずれも利用経験なし	○	×
【B】貸金業のみ利用者	500	「消費者金融」または「クレジットカード会社のキャッシング・カードローン」のいずれかで1年以内利用経験あり（残高あり）、 かつ「銀行カードローン」の利用経験なし（「銀行カードローン」に対して今後の利用意向あり）	×	○
【C】借入未経験	500	「銀行カードローン」、「消費者金融」、「クレジットカード会社のキャッシング・カードローン」、「無登録業者（ヤミ金）」 いずれも利用経験なし（「銀行カードローン」に対して今後の利用意向あり）	×	×

## Ⅱ-1. 各セグメントの属性分布

## II-1. (1) 各セグメントの性別・年代別分布

- 詳細調査を実施するに当たり回収したサンプルにおける【A】銀行カードローン利用者の性別・年代別分布は、「男性50代」が51.1%、次いで「男性30代」が21.9%、平均年齢は46.3歳。【B】貸金業のみ利用者の性別・年代別分布は、「男性50代」が38.8%、次いで「男性30代」が29.2%、平均年齢は42.9歳。

※ 3,000人詳細調査においては、各セグメントの条件に合致したサンプル数の確保を優先、結果として50代男性層を厚めに収集。

【各セグメントの性別・年代別分布】（単一回答）

	(サンプル数)											(%)		平均 (歳)	
		男性20代	男性30代	男性40代	男性50代	男性60代	女性20代	女性30代	女性40代	女性50代	女性60代	男性・計	女性・計		
【A】銀行カードローン利用者	2,000	8.9	21.9	5.6	51.1				3.6	1.3	2.5	0.9	91.2	8.8	46.3
【A1】銀行カードローン&貸金業利用者	1,388	8.3	23.2	6.5	49.8				4.0	0.8	2.5	0.6	91.8	8.2	46.1
【A2】銀行カードローンのみ利用者	612	10.4	19.2	3.4	54.0				2.8	2.3	2.4	1.5	89.8	10.2	46.6
【B】貸金業のみ利用者	500	12.0	29.2	4.2	38.8				3.0	3.6	3.6	3.2	87.2	12.8	42.9
【C】借入未経験	500	9.6	17.4	3.6	32.0		7.4	4.6	7.6	5.6	5.6	6.6	70.0	30.0	45.7

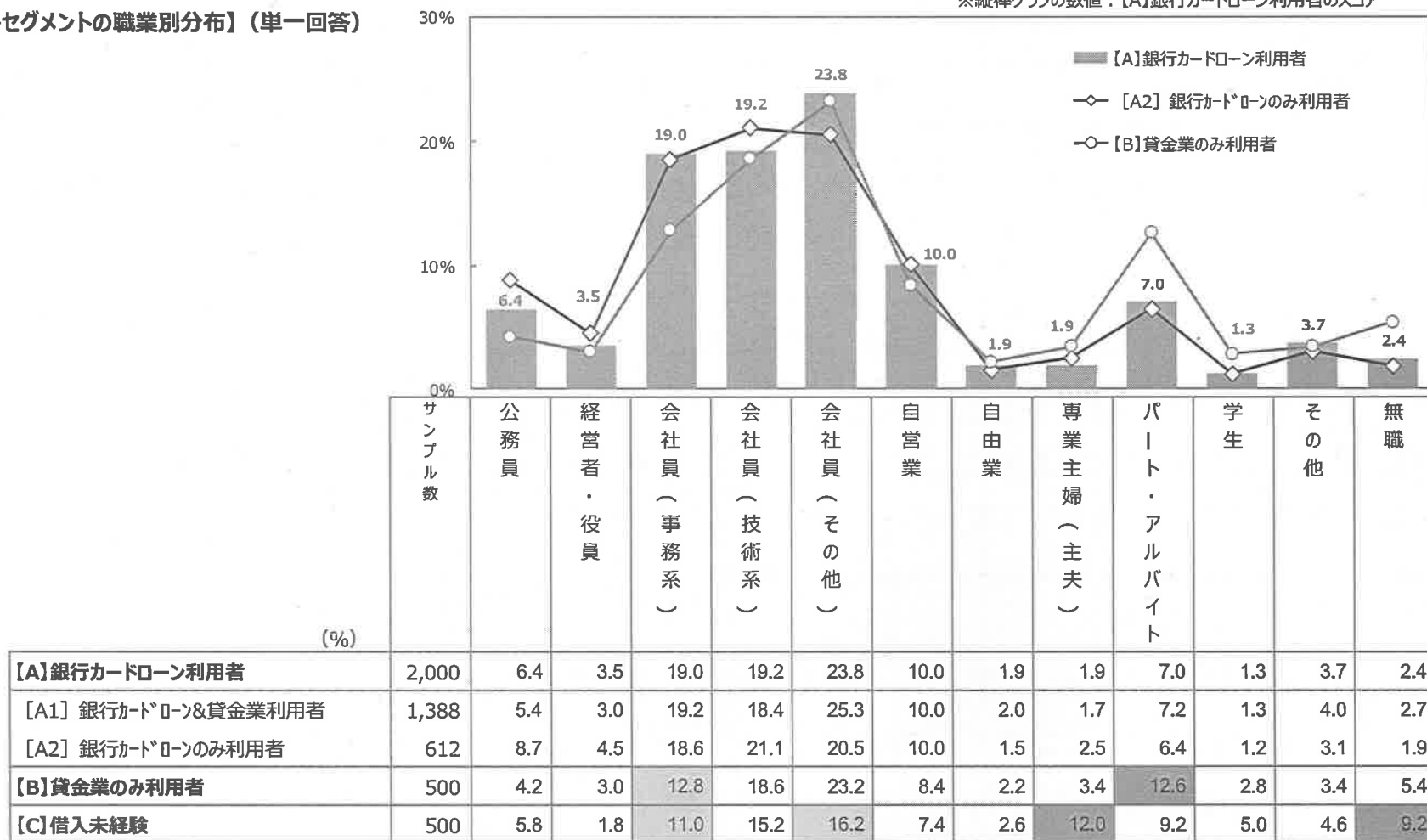
【基数：詳細調査対象者全員】

## II-1. (2) 各セグメントの職業別分布

- 詳細調査における【A】銀行カードローン利用者の職業は、「会社員（事務系・技術系・その他の合計）」が60%強、次いで「自営業」が10.0%。「パート・アルバイト」が7.0%。
- 【B】貸金業のみ利用者の職業は、「会社員（事務系・技術系・その他の合計）」が50%強、次いで「パート・アルバイト」が12.6%。

【各セグメントの職業別分布】（単一回答）

※縦棒グラフの数値：【A】銀行カードローン利用者のスコア



※ ■ 【A】銀行カードローン利用者の比率より5ポイント以上高い

■ 【A】銀行カードローン利用者の比率より5ポイント以上低い

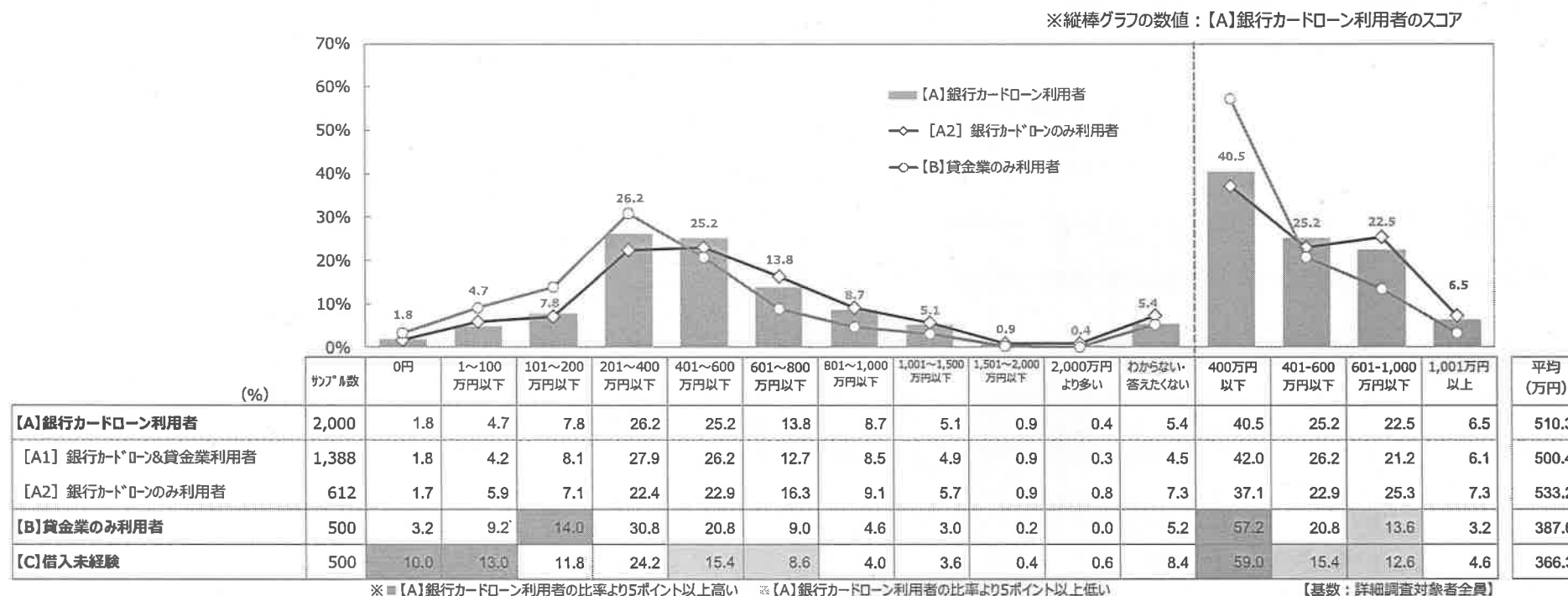
【基数：詳細調査対象者全員】



## II-1. (3) 各セグメントの個人収入別分布

- 【A】銀行カードローン利用者の個人年収は、「400万円以下」が40.5%、「401～600万円以下」が25.2%、「601～1,000万円以下」と「1,001万円以上」の合計が29.0%で、個人年収の平均は510.3万円。
- 【B】貸金業のみ利用者の個人年収は、「400万円以下」が57.2%、「401～600万円以下」が、20.8%、「601～1,000万円以下」と「1,001万円以上」の合計が16.8%で、個人年収の平均は387.6万円となっている。
- 平均年収の比較では、【A2】銀行カードローンのみ利用者が533.2万円と、【B】貸金業のみ利用者が387.6万円となっている。

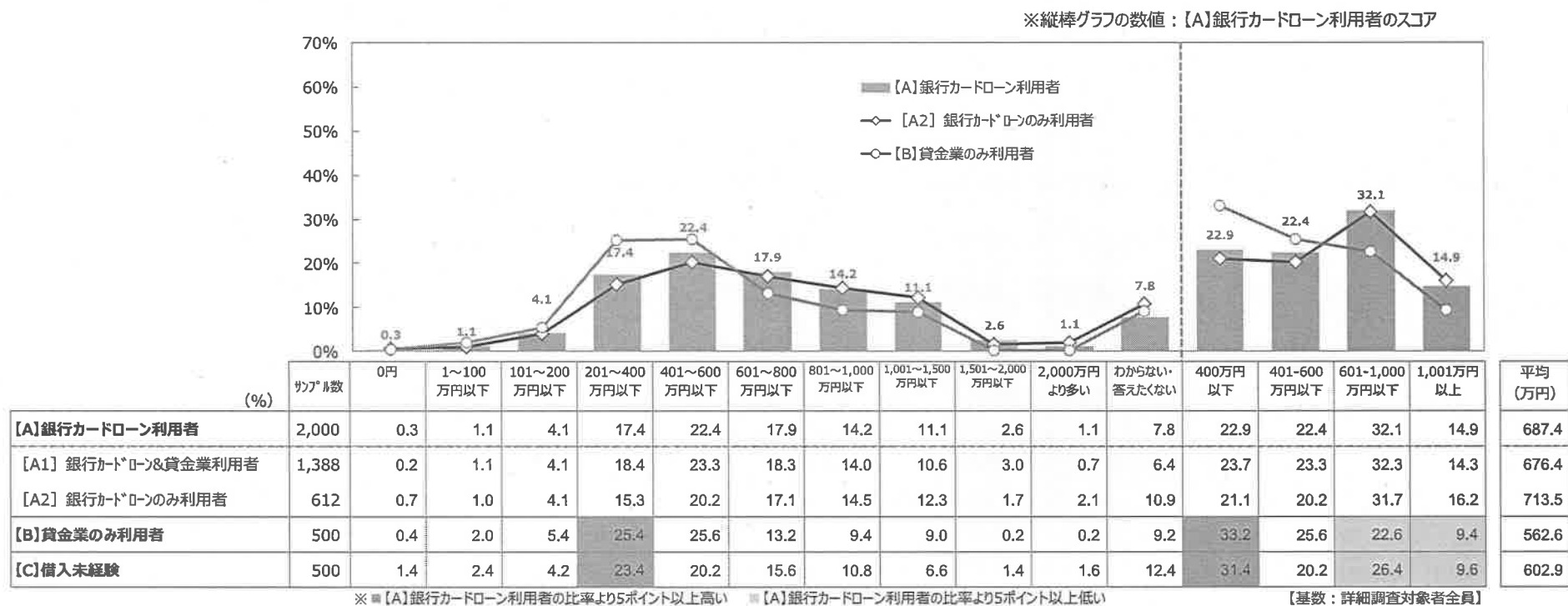
【各セグメントの個人収入別分布】（単一回答）



## II-1. (4) 各セグメントの世帯収入別分布

- 【A】銀行カードローン利用者の世帯年収は、「400万円以下」が22.9%、「401～600万円以下」が22.4%、「601～1,000万円以下」と「1,001万円以上」の合計が47.0%で、世帯年収の平均は687.4万円。
- 【B】貸金業のみ利用者の世帯年収は、「400万円以下」が33.2%、「401～600万円以下」が、25.6%、「601～1,000万円以下」と「1,001万円以上」の合計が32.0%で、世帯年収の平均は562.6万円となっている。
- 平均世帯収入の比較では、【A2】銀行カードローンのみ利用者が713.5万円と、【B】貸金業のみ利用者が562.6万円となっている。

【各セグメントの世帯収入別分布】（単一回答）



## Ⅱ-2. 借入の利用状況

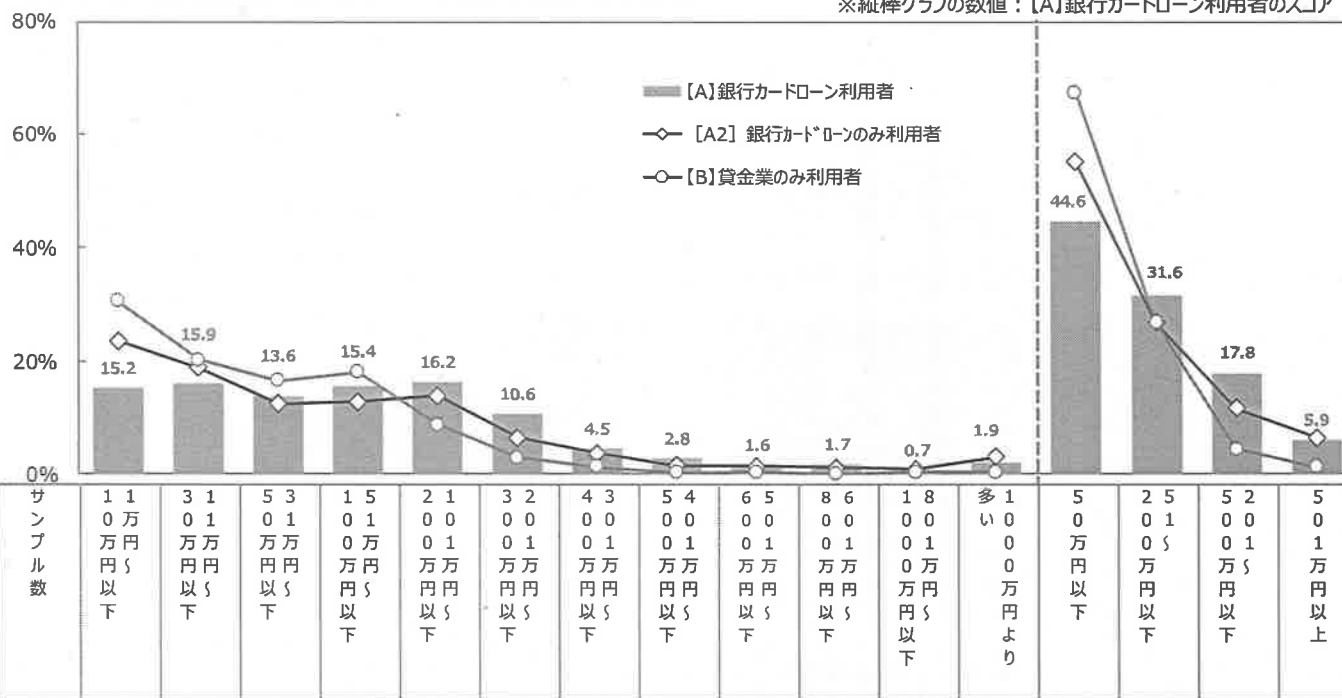
## II-2. (1) 現在の借入総額

- 【A】銀行カードローン利用者の借入総額は、残高区分「50万円以下」が44.6%、「51～200万円以下」が31.6%、「201～500万円以下」が17.8%。借入総額の平均は147.9万円。
- 【A2】銀行カードローンのみ利用者と【B】貸金業のみ利用者との比較では、いずれも「50万円以下」が過半を占める一方、「201～500万円以下」と「501万円以上」の残高区分では、【A2】銀行カードローンのみ利用者の方が高く、平均借入残高においても、【B】貸金業のみ利用者に比べ借入額が多い傾向がある。

### 【現在の借入総額】（単一回答）

（対象：【A】銀行カードローン利用者、【B】貸金業のみ利用者のうち、現在借入残高がある人）

※縦棒グラフの数値：【A】銀行カードローン利用者のスコア



サンプル数	10万円以下	10～50万円以下	50～100万円以下	100～200万円以下	200～300万円以下	300～400万円以下	400～500万円以下	500～1,000万円以下	1,000万円以下	1,000万円より多い	50万円以下	51～200万円以下	201～500万円以下	501万円以上	平均 (万円)			
<b>【A】銀行カードローン利用者</b>	1,843	15.2	15.9	13.6	15.4	16.2	10.6	4.5	2.8	1.6	1.7	0.7	1.9	44.6	31.6	17.8	5.9	147.9
【A1】銀行カードローン&貸金業利用者	1,377	12.3	14.9	14.0	16.2	17.0	12.0	4.7	3.2	1.7	2.0	0.7	1.5	41.1	33.2	19.9	5.8	152.8
【A2】銀行カードローンのみ利用者	466	23.6	18.9	12.5	12.9	13.9	6.4	3.7	1.6	1.4	1.1	0.9	3.0	55.0	26.8	11.7	6.4	133.4
<b>【B】貸金業のみ利用者</b>	470	30.6	20.2	16.6	18.1	8.7	3.0	1.3	0.2	0.4	0.0	0.4	0.4	67.4	26.8	4.5	1.3	62.6

※ ■ 【A】銀行カードローン利用者の比率より5ポイント以上高い

※ □ 【A】銀行カードローン利用者の比率より5ポイント以上低い

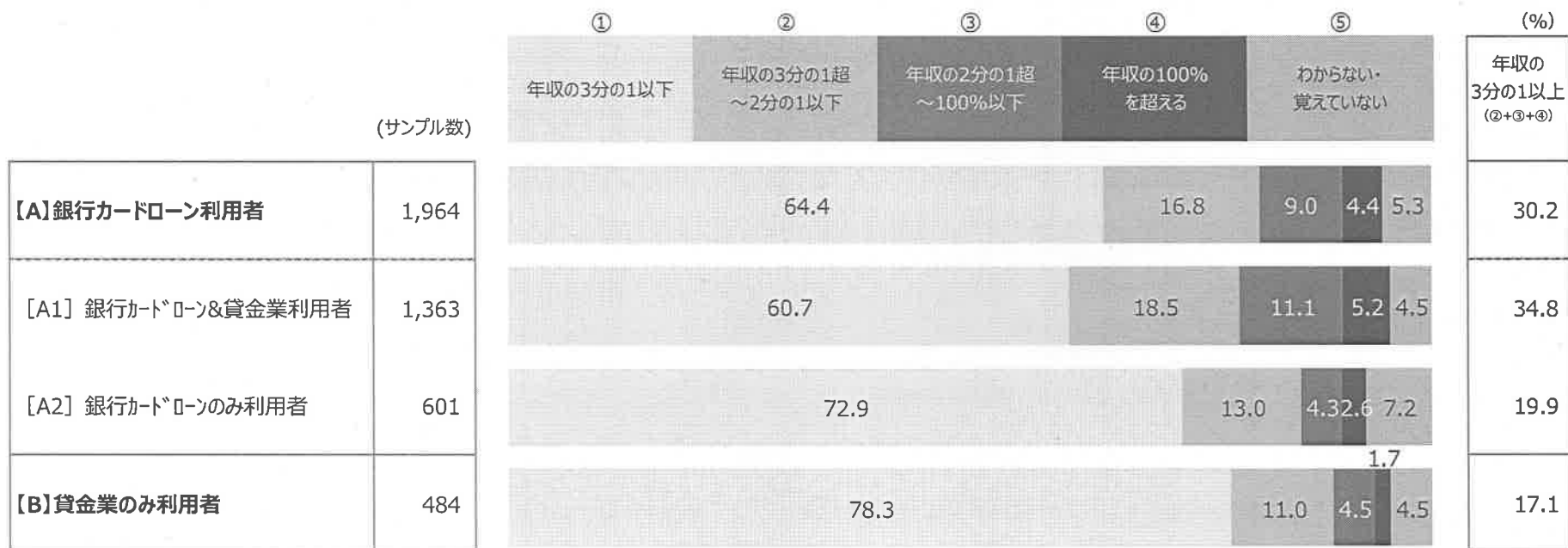
【基数：詳細調査 借入残高あり・計層】

## II-2. (2) 借入総額の年収比率

- 【A】銀行カードローン利用者における借入総額の年収比率は、「年収の3分の1以下」が64.4%
- 【A2】銀行カードローンのみ利用者における借入総額の年収比率は、「年収の3分の1以下」が72.9%
- 他方、【A1】銀行カードローン&貸金業利用者は、「年収の3分の1以下」が60.7%、「年収3分の1以上」が34.8%と、他のセグメントに比べ年収に対する借入総額が多くなっている。

### 【借入総額の年収比率】（単一回答）

（対象：【A】銀行カードローン利用者、【B】貸金業のみ利用者のうち、個人年収がある（1円以上）の人）

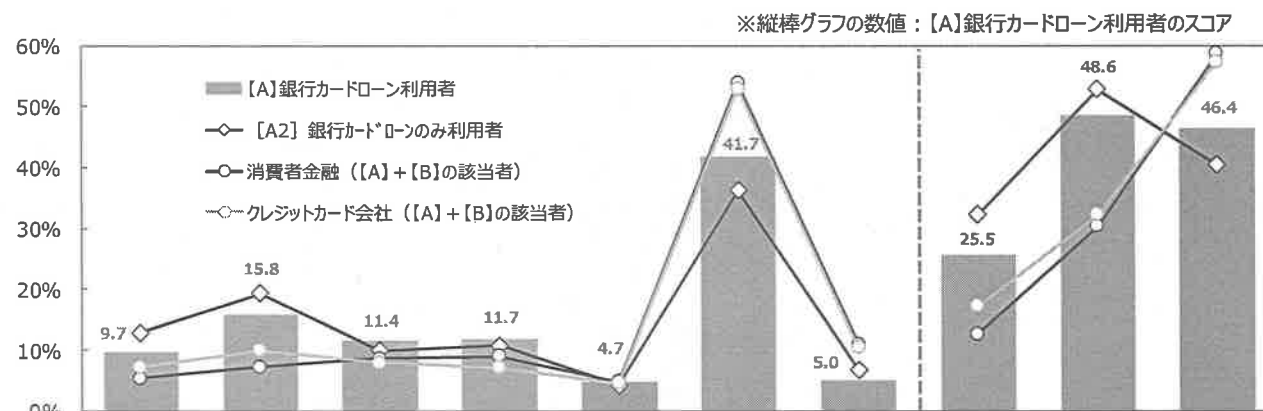


【基数：詳細調査 A層/B層で個人年収が1円以上】

## II-2. (3) 借入の利用開始時期

- 借入の利用開始時期を商品別にみると、銀行カードローンは、「1年以内」が25.5%、「4年以上前」が46.4%であるのに対し、貸金業（消費者金融・クレジットカード会社のキャッシング）は、「1年以内」が20%未満、「4年以上前」が約60%となっており、銀行カードローンに比べ利用年数が長い傾向にある（銀行カードローンは比較的最近の利用が多い傾向）。

【借入の利用開始時期】（単一回答）



銀行 カードローン 利用者	サンプル数	借入開始時期 (%)										
		半年以内	初年以内	2年以内	3年以内	4年以内	5年以上前	覚えていない	1年以内	3年以内	4年以上前	
[A] 銀行カードローン利用者	2,000	9.7	15.8	11.4	11.7	4.7	41.7	5.0	25.5	48.6	46.4	
[A1] 銀行カードローン&貸金業利用者	1,388	8.3	14.2	12.1	12.2	5.0	44.1	4.2	22.5	46.8	49.1	
[A2] 銀行カードローンのみ利用者	612	12.9	19.3	9.9	10.7	4.1	36.2	6.8	32.2	52.8	40.4	
貸金業 利用者	消費者金融 ([A]+[B]の該当者)	1,120	5.4	7.3	8.7	9.0	4.7	53.9	11.0	12.7	30.4	58.7
	クレジットカード会社 ([A]+[B]の該当者)	1,666	7.2	10.0	7.9	7.1	4.5	52.9	10.4	17.2	32.2	57.4

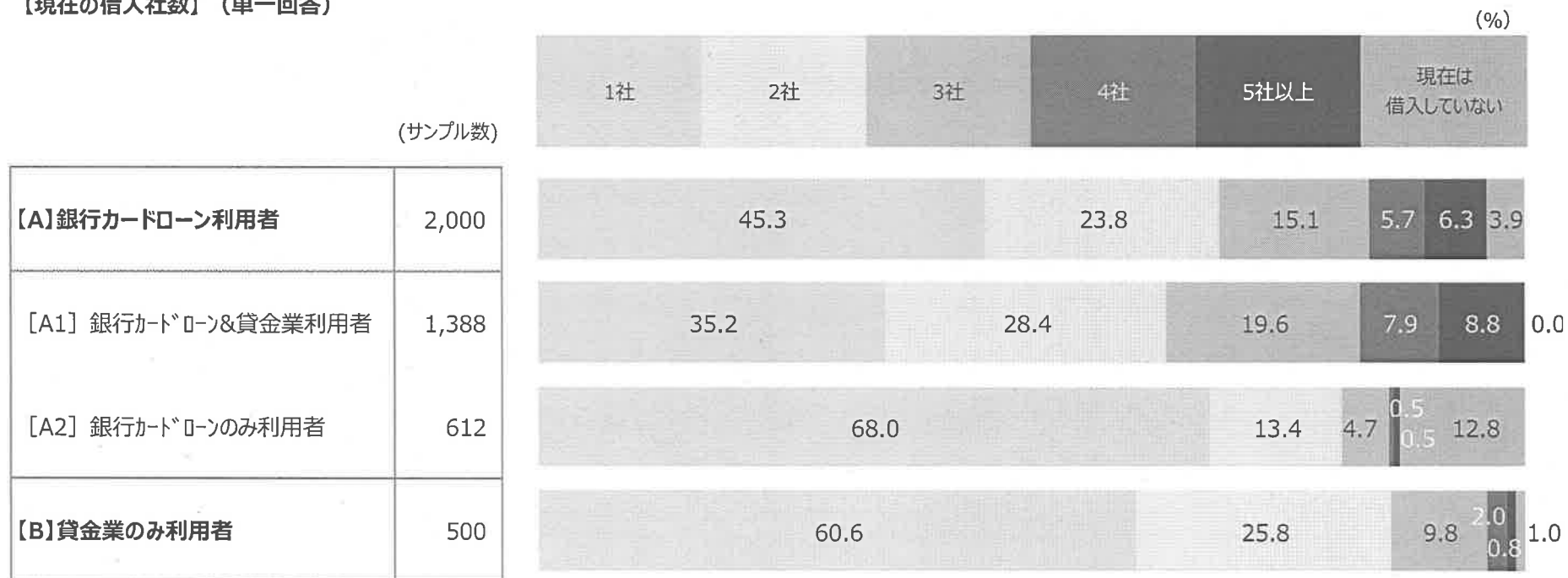
※ ■【A】銀行カードローン利用者の比率より5ポイント以上高い □【A】銀行カードローン利用者の比率より5ポイント以上低い

【基数：詳細調査 各借入経験者】

## II-2. (4) 現在の借入社数

- [A2]銀行カードローンのみ利用者と【B】貸金業のみ利用者の現在の借入社数を比較すると、[A2]銀行カードローンのみ利用者の方が、借入社数は少ない傾向にある。
- [A1]銀行カードローン&貸金業利用者は、他のセグメントに比べ「1社」の割合が低く、借入社数が多くなっている。

【現在の借入社数】（単一回答）



【基数：詳細調査 A層/B層】

## Ⅱ-3. 借入までの経緯